# 弥生っ子

令和８年11月2日
千葉市立弥生小学校
11月号

## 挨拶がつなぐ成長の秋

校長　髙山　邦美

朝夕の冷え込みが増し、冬の訪れを感じる季節となりました。そんな寒さにも負けず、子供たちは毎日元気に校庭で遊んでいます。思い思いの遊びに夢中になっている姿を見ると、とても微笑ましく感じます。

さて、後期の始業式では「挨拶」について話をしました。運営委員会の児童は、9月に全学級を訪問し、「自分から進んで挨拶をしよう」と呼びかけを行いました。また、運営委員会の児童は、朝活動として昇降口に立ち、挨拶運動にも取り組んでいます。私はその姿を見て、挨拶の輪をさらに学校全体に広げていきたいと考え、教職員とも話し合いを重ね、「自分から気持ちのよい挨拶ができる子供たちを育てたい」という思いを共有しました。始業式では、「相手の目を見て、自分から挨拶のできる子供になりましょう。そして、本気になって挨拶があふれる弥生小学校をつくりましょう」と伝えました。その成果は少しずつ表れています。東門に立っていると、元気よく挨拶をして登校する子供たちが増えてきました。挨拶をためらってしまう子にも積極的に声をかけながら、挨拶の心地よさを感じられるよう努めています。これからも児童主体の活動を大切にしながら、みんなで気持ちよく挨拶を交わすことのできる学校づくりを進めてまいります。ご家庭におかれましても、ぜひ挨拶についてお子さんと話題にしていただき、学校・家庭・地域が一体となって挨拶の輪を広げていければと思います。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

また、10月には全校遠足や校外学習が行われました。地域にある千葉公園や中央図書館、西千葉公園などを訪れ、体験を通して学びを深めることができました。１・２年生の校外学習では、２年生が１年生の手をつなぎながらリードして出発する姿が見られ、とても頼もしく感じました。千葉市動物公園でも礼儀正しく見学し、楽しく活動することができたと報告を受けています。２年生の立派な成長した姿に、大きな喜びを感じました。さらに、５年生は自動車工場の見学や防災に関する学習を通して、社会科で学んだことをさらに深めることができました。11月には、「第60回千葉市小学校陸上大会」が青葉の森スポーツプラザ陸上競技場で開催されます。9月末から５・６年生が学年体育や放課後練習に励み、その成果を発揮する機会となります。今年度の出場は６年生ですが、５年生にとっても来年度に向けた貴重な経験となっています。このほかにも、校外学習や校内授業研究、「読書の秋」に向けた様々な取組を進めており、実り多い秋となっています。


お芋掘り　１年生

最後になりますが、11月にはPTA主催の「バザー」が開催されます。子供たちのために、前期から着実に準備を進めてくださっているPTAの皆様に心より感謝申し上げます。また、当日も多くの保護者の皆様にご協力をいただけることに重ねて感謝いたします。土曜参観では、子供たちの生き生きとした学習の様子をご覧いただければ幸いです。たくさんの保護者の皆様のご来校をお待ちしております。季節の変わり目となりますので、どうぞご家族の皆様も健康にご留意いただき、実り多い秋をお過ごしください。